

# 学校だより 富士見ゆ窓



平成29年度  
熊谷市立富士見中学校だより 第9号

- 【学校教育目標】  
『自立 協働 貢献』  
《めざす生徒像》
- ・自ら考え判断し行動できる生徒
  - ・仲間と話し合い、協力し課題を解決できる生徒
  - ・他の喜びを自分の喜びとできる生徒

## 12月全校朝会「人権週間・いじめ」

今日は「いじめ」というテーマで話します。まず私自身の経験についてお話しします。私は小学校時代、いじめにあった経験といじめに加わってしまった両方の経験があります。まず、いじめにあった経験です。小学校5年生の時だったかと思います。ある日私の筆箱の中にピンクの万年筆が入っていました。これは前日姉の万年筆を誤って入れてしまったためですが、それを見たある男子が松本はピンクだピンクだと騒ぎ出しました。それ以来半年ぐらゐの期間、授業などでピンク色のもが出てくると松本だからかうことが続きました。とても気分が悪かったのですが、できるだけ相手にしないようにしていました。次にいじめに加わった経験です。小学校4年生の時です。クラスに家庭が貧しかったためだと思いますが、いつも同じ服を着てくる女の子がいました。周りの生徒から汚い、臭いといつてからかわれることがありました。しかし、その女の子はいつもニコニコしていて相手にしていませんでした。私は特にその女の子のことを気にはしていませんでしたが、ある日教室に入るとその女の子が私の席に座っていました。つい私はその女の子に「汚い」と言ってしまいました。そのときその女の子が私を見た悲しそうなが今でも私の頭の中にはっきりと残っています。「いじめ」という言葉を聞くと今でもその女の子の顔が浮かんできます。今日は生徒会長の清宮さんに、全国中学生人権作文コンテストで内閣総理大臣賞を受賞した北海道旭川市立永山中学校の二年生、紙谷桃歌さんの人権作文を読んでもらいます。

※人権作文朗読

内閣総理大臣 賞

### 日本のいじめ対策は間違っている

北海道 旭川市立永山中学校 2年  
紙谷 桃歌 (かみや ももか)



今、日本の学校や様々な所で問題となっている「いじめ」。日本は、いじめを防止するために様々な対策を実施しています。例えば、学校側はカウンセラーの協力を得ながらいじめを受けた生徒を継続的に支援する、いじめを行った生徒には別の教室で授業を受けさせる、道徳教育の充実、などのものです。しかし、これらは本当にいじめ防止の根本的解決につながっているのでしょうか。そもそも日本のいじめの一番の問題点は、長期間にわたって続き、陰湿化しやすい点だと思います。私は小学校五年生の頃までドイツに住んでいて、ドイツで起きていたいじめも目の当たりにしましたが、日本とは違って、暴力的な代わりに少しも長続きせず、ほとんどが一日で終わってしまうものばかりでした。では、なぜ日本のいじめは長期化しやすいのでしょうか。それには、二つの原因があると思います。一つ目は、日本の根本的ないじめのあり方にあります。例えば、ドイツで「いじめ」といったら、大抵校庭などのひらけた場所で下級生など自分より弱そうな相手や、気に食わない相手に暴力を加えることを指します。この種のいじめは暴力的で、比較的目に付きやすいので、すぐに先生の指導が入り、長続きすることはほとんどありません。一方日本で「いじめ」といったら、暴力よりもどちらかといえば嫌がらせや集団無視などの精神的苦痛を与える行為を指します。このやり方だと、表面上は何もなさそうに見えるので、周りからは気付かれにくく、結果、先生方など学校側の対処も遅れてしまいいじめが長続きしやすくなってしまいます。二つ目は、周りに見ている人達の反応です。私も一、二度、ドイツで上級生にいじめられたことがあったのですが、どの時も必ずそばにいた同級生や知り合いが味方になってくれて、協力していじめっ子を追い返していました。私の経験に限らず、いじめを見たら必ず周りの人達が止めに入ったり先生を呼んだりなどしていました。しかし、私が通っていた日本の学校で一度いじめが起きた時、気の毒に思いながらも誰も助けようとはせず、むしろどこか逆らってはいけないような雰囲気になっていました。つまり、いじめのストッパーとなるものがなく、どんどんエスカレートしていき、長期化してしまうのです。ではどうすれば、「いじめのストッパー」になれるのか。これは私個人の考えですが、「いじめのストッパー」になるには必要不可欠な

三つの要素があると思います。一つ目は、正しい善悪の判断ができること。二つ目は、自分の意見を持つこと。そして三つ目は、他人の意見を尊重すること。日本人はこの三つの中の二つ目と三つ目はとても良くできていると思うのですが、二つ目の「自分の意見を持つ」に関しては意識できていない人が多い気がします。日本人は周りに合わせることを良しとするので、協調性にとっても優れているのですが、いじめの場合、この特徴は悪い方向に行きがちです。いじめは大抵一人対大勢なので、周りの人達は自然と人数の多いいじめる側になってしまうのです。こういう場合には、自分の意見を持ち、周りに流されずきちんと主張することが重要になります。私はこれこそが今の日本人が「いじめのストッパー」になるために最も必要なことだと思います。私が通っていたドイツの学校では、クラスの誰もが最近起きた問題・もめごとを書き込めるノートがあり、毎週金曜日の最後の授業で行われる学級会議でそれを開き、書かれている内容の一つ一つを全員で話し合いながら解決していく、という活動がありました。日本でも、こういった活動を取り入れてみてはどうでしょう。一つの問題に対して真剣にそれぞれの意見を交流し、全員で良い方向に進めようとする。このような場をつくることで正しい善悪の判断、自分の意見を持つ、他人の意見を尊重するという能力を養うことができると思います。今の日本のいじめ防止対策は、いじめを受けた人の救済を重視していますが、いじめを外野から見ている周りの人々には、あまり目を向けていない気がします。これでは、いじめを根本的に撲滅することにはつながりません。もっと生徒に自分の意見を持ち、主張させる機会を増やし、基本的人権について自分なりの意見を持たせるべきです。それが、私達が将来自分達の基本的人権を守っていくための力になると思います。

この人権作文の講評で落合恵子氏は「壁も倒せば、橋になる」という話をされていました。壁を差別や差別意識であると考えれば、まずは壁に気づくこと、差別があると意識することが大切です。壁の存在に気づかないと壁を認めることになります。しかし、多くの人は壁の存在に慣れてしまったり、壁の厚さに圧倒されてしまいます。

しかし、壁があったら（差別に出会ったら）しかたないやと引き返すのではなく、力一杯、倒すための努力をすることです。紙谷さんが行っているように富士見中学校では今年度話し合い活動に取り組んでいます。クラスを学校をよりよくするための話し合いをぜひ行ってみてください。自分たちの力で富士見中学校のいじめを無くして行きましょう。今日から8日まで人権週間です。ぜひ取り組んでみてください。最後に今いじめで悩んでいる人、どうしても担任の先生に相談できない人、私に相談してください。絶対に守ってあげます。

部活動名		県大会結果		部活動名		県大会結果	
ラグビー部			第2位	陸上部	2年男子400m 永嶋		予選惜敗
男子バレー部			2回戦惜敗		1年女子100m 立石		第8位
男子ソフトテニス部	団体		1回戦惜敗		女子4×100mR	立石・吉野・四宮・片桐・田中	
女子ソフトテニス部	個人	安川・神山ペア	1回戦惜敗	水泳部	女子100m自由形 佐藤		第4位
男子卓球部	団体	田中・松浦ペア	1回戦惜敗		女子50m平泳ぎ 石坂		第5位
女子卓球部	団体		3回戦惜敗		女子50m平泳ぎ 冠		予選惜敗
	個人	シングルス 飯村	1回戦惜敗		女子200m平泳ぎ 北山		第1位
	個人	シングルス 國府田	2回戦惜敗		女子200mフリーリレー	佐藤・冠・石坂・北山	
剣道部	男子団体		1回戦惜敗				
	男子個人	渡部	2回戦惜敗				
男子体操部	団体		第9位				
女子体操部	団体		第12位				
	個人	関口 増田	予選惜敗	ラグビー部	第2位		

## 新人兼県民大会兼大会結果



## 富士見中学生の自立・協働・貢献の様子

うどんサミット(11/18・19) PTA鉢花販売(12/8)



図書集会(12/11)



租税教室(12/13)

急な変更などでご迷惑おかけする場合があります。ご容赦をお願いします。

# 12、1月の予定

月	日	曜	行事予定	月	日	曜	行事予定
	16	土		1	月		完全施錠
	17	日		2	火		
	18	月	くまなび(15:15~) 午後部活動中止	3	水		
	19	火	生徒会専門委員会	4	木		1月
	20	水	安全点検日	5	金		
	21	木	給食最終日 1~5+大清掃	6	土		
	22	金	全校朝会 金⑥・学・学習相談会 部活なし	7	日		
12	23	土	天皇誕生日	8	月	成人の日大人になったことを自覚し自ら生き抜こうとする青年を祝い励ます日	
	24	日		9	火	全校集会 読書タイム(~2/2) 午後部活動中止	
	25	月	冬季休業日(~8日) やる気教室 3年通知書配布(9:00)	10	水	給食開始 新入生説明会(14:00)	
	26	火	やる気教室	11	木	実力テスト(1・2・3年)	
	27	水		12	金	第2回面接練習(3年)	
	28	木		13	土		
	29	金		14	日		
	30	土					12月の下校時間-16:45
	31	日	完全施錠				1月の下校時間-17:00

富士見中学校のホームページをご覧ください！ 【 <http://www.kumagaya-fujimi-j.jp/> 】  
学校紹介や生徒たちの学校生活の様子をホームページに掲載しています。